

公立大学法人埼玉県立大学物品調達等一般競争入札公告

公立大学法人埼玉県立大学が発注する物品調達等に係る入札等については、公立大学法人埼玉県立大学契約事務取扱規程（平成22年4月1日規程第54号、以下「規程」という。）第5条第1項の規定に基づき、次のとおり公告する。

2026年1月29日

公立大学法人埼玉県立大学 理事長 田中 滋

1 発注者(契約権者)

埼玉県越谷市三野宮820番地

公立大学法人埼玉県立大学 理事長 田中 滋

2 調達内容

(1) 購入等件名及び数量

統計解析ソフト「SPSS」(教員用) 一式

(2) 調達物品の仕様等

別紙「仕様書」のとおり

(3) 納入期限

2026年3月31日(火)

(保守期間は2026年4月1日から2027年3月31日)

(4) 納入場所

公立大学法人埼玉県立大学内の職員が指定する場所

3 入札参加資格

次の要件をすべて満たすこと。

(1) 規程第3条及び第4条の規定に該当しない者であること。

(2) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱(平成21年4月1日施行)に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。

(3) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱(平成21年4月1日施行)に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。

(4) 埼玉県の物品の買入れ等に係る入札参加資格に関する告示(令和6年埼玉県告示第833号)に基づき、業種区分「物品の販売」のA、B及びC等級に格付けされた者であること。

(5) 2020年4月1日から公告日までに、学校教育法(昭和22年3月31日法律第26号)第1条に規定する大学に対し、SPSSを納入した実績が一件以上ある者であること。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者（以下「入札参加希望者」という。）は、次のとおり、書類を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

（１）提出期限

２０２６年２月１２日（木） 午後４時（必着）

（２）提出書類

別記様式１－１「一般競争入札参加資格確認申請書」

（３）提出方法等

持参又は郵送により提出すること。

（持参の場合、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び平日午後５時から午前９時までを除く。）

（４）その他留意事項

ア 郵送の場合は書留郵便とし、封筒に「一般競争入札（統計解析ソフト「SPSS」（教員用）の資格審査書類在中」と朱書きすること。

イ 入札参加資格がある旨の結果通知を受けた者（以下「入札参加資格者」という。）であっても、入札日において入札参加資格を満たしていない者は、入札に参加する資格を有しない。

ウ 確認申請書を提出した者は、入札事務担当者から、提出した書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

エ 提出された書類は返却しない。

オ 提出期限日以降における確認申請書等の差し替え及び再提出は認めない。

５ 入札参加資格の確認結果通知

（１）通知期限

２０２６年２月１８日（水）午後５時

（２）通知書類

別記様式１－２「一般競争入札参加資格確認通知書」

（３）通知方法等

ファクシミリ又は電子メールにより通知する。

６ 調達案件の仕様等に関する説明会

開催しない。

７ 仕様書等に関する質問

仕様書等の内容に対して質問がある場合は、以下の要領により、質問することができる。

（１）受付期限

２０２６年２月５日（木）午後４時（必着）

（２）提出書類

別記様式２「質問票」

(3) 提出方法等

ファクシミリ又は電子メールにより提出すること。

なお、質問は、1問1枚とし、電話により着信の確認を行うこと。

8 仕様書等に関する質問に対する回答

(1) 入札参加資格者全員に共通すると認められる質問に対する回答について

ア 回答期限

2026年2月10日(火)午後5時

イ 回答方法等

ホームページ上に掲載する。

<https://www.spu.ac.jp/about/bid/>

(2) 当該質問者のみに回答すれば足りると認められる質問に対する回答について

ア 回答期限

上記(1)と同じ。

イ 回答方法等

当該質問者のみに、ファクシミリ又は電子メールにより回答する。

9 最低制限価格の設定

設定しない。

10 入札保証金

入札参加資格者で入札に参加しようとする者(以下「入札参加者」という。)は、所定の手続きに従い、入札保証金を公立大学法人埼玉県立大学(以下「本法人」という。)に納付しなければならない。

(1) 納付及び提出期限

2026年2月27日(金)午後2時(必着)

(2) 納付金額

見積もった契約希望額(税込)に入札保証金の率(100分の5以上)を乗じた額

【算式】(入札書に記載する額×1.1×0.05)以上

(3) 納付先口座

本法人が指定する金融機関口座

(4) 提出書類

別記様式3-1「入札保証金の納付について」及び納付を証する書類(振込通知書又は払込取扱票の控え等)の写し

(5) その他留意事項

ア 契約の相手方となるべき者が納付した入札保証金は、その者が契約を締結しないときには本法人に帰属する。

イ 落札者に係る入札保証金は、当該落札者について納付すべき契約保証金がある場合は、

これに充当するものとする。

11 入札保証金の還付

入札終了後、本法人は、入札保証金を納付した非落札者に対して、別記様式 3－2「入札保証金還付請求書」により還付する。

12 入札保証金の免除

次のいずれかに該当する者は入札保証金を免除する。

ア 保険会社との間に本法人を被保険者とする入札保証保険契約を締結した者

イ 国（国立大学法人、独立行政法人を含む。）又は地方公共団体（地方独立行政法人を含む。）と種類及び規模をほぼ同じくする契約を当該年度の前々年度の 4 月 1 日以後に 2 回以上すべて誠実に履行した者

上記のいずれかに該当し、免除を希望する者は、次のとおり書類を提出しなければならない。

（１）提出期限・提出方法等

「４ 入札参加資格の確認」と併せて提出すること。

（２）提出書類

・ アに該当する者

保険契約に係る保険証券の写し

・ イに該当する者

別記様式 4「契約の履行について」及び契約を証明する書類、履行を証明する書類

（３）免除可否の結果通知

「５ 入札参加資格の確認結果通知」と併せて通知する。

13 入札

入札参加者は、以下の要領により、入札することができる。

（１）提出締切

2026年2月27日（金）午後2時（必着）

（２）入札書類

別記様式 5「入札書」

入札書を封筒に入れ密封し、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「2026年2月27日開札 統計解析ソフト「SPSS」（教員用） 入札書在中」と朱書きすること。

（３）入札方法等

原則として書留郵便により（２）の書類を提出すること。

封筒は、任意の二重封筒とし、中封筒は（２）のとおりとする。

再度入札への参加を希望する者は再度入札用の入札書を（２）の要領で封筒に密封し、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「2026年2月27日開札 統計解析ソフト「SPSS」（教員用） 入札書（再度）在中」と朱書きして、入札書の封筒とともに

表封筒に入れること。

表封筒には、入札書等の中封筒のほか連絡担当者の名刺 1 枚を入れ、表に送付先（24（6）に示す郵便番号、住所、機関名）、送付元（入札参加者の住所、商号又は名称）及び開札日を表記するとともに「入札書等在中」と朱書きで表記すること。

指定された方法以外の方法による入札は無効とする。

（4）入札書における注意事項

ア 日付は、入札書の提出日を記載する。

イ 入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合はその所在地、名称又は商号及び代表者の氏名）の記載並びに押印をする。

ウ 首標金額の一桁上位の欄に「¥」記号を記載する。

エ 入札参加者は、入札書の記載事項を訂正した場合は、当該訂正部分について押印（訂正印）をすること。ただし、首標金額の訂正は認めない。

オ 入札参加者は、その提出した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。

カ 入札金額は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載する。

（5）入札参加者は、契約書、仕様書、8 の質問回答等、本件入札に係る関係書類を熟知のうえ、入札しなければならない。

（6）入札は再度（2 回目）の入札を行う場合があるので、再度の入札に参加を希望する場合は（3）の方法により再度入札用の入札書を提出すること。

（7）入札会場には、入札執行事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び当該入札事務に関係のない職員（以下「入札立会職員」という。）のみが入場するものとし、入札参加者は入場することができない。

（8）入札参加者が連合し、又は妨害、不正行為等により、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札参加者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。

14 入札の執行

入札に参加する者の数が 1 者の場合でも、入札を執行する。

15 入札の無効

次に掲げる入札は、無効とする。

（1）この公告に示した入札参加資格のない者がしたもの

（2）入札保証金を納付しない者又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がしたもの

（3）入札書が指定の日時までに指定の場所に到達しなかったもの

（4）談合その他不正行為があったと認められるもの

（5）記名及び押印が無いもの

（6）記載すべき事項の記入が無い又は記入した事項が明らかでないもの

- (7) 記載事項を訂正した場合においては、その箇所に押印の無いもの
- (8) 押印された印影が明らかでないもの
- (9) 2通以上の入札書を提出した者がしたもの又は2以上の代理をした者がしたもの
- (10) 入札者に求められる義務を履行しなかった者がしたもの
- (11) その他公告に示す事項に反した者がしたもの

16 開札

- (1) 開札は埼玉県立大学の本部棟において、入札後、速やかに行う。
- (2) 開札会場には、入札関係職員及び入札立会職員以外の者は入場することができない。

17 落札者の決定

- (1) 規程第11条に基づいて作成された予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、入札参加者に代わって入札立会職員がくじを引き決定する。
- (3) 落札者を決定したときは、落札者を決定したこと、落札者の氏名及び落札金額を、速やかに、当該入札参加者に通知する。

18 再度入札

- (1) 開札の結果、入札参加者の入札が全て予定価格の制限の範囲を超えたときは、直ちに再度入札を1回行う。
- (2) 再度入札に参加できる者は、初度入札に参加した者とする。ただし、初度入札において無効の入札を行った者は、再度入札に参加することができない。
- (3) 再度入札を行っても落札者が決定しないときは、当該入札を打ち切り、契約希望者による随意契約を行うものとする。その場合は、別記様式6「見積書」が必要となるので、留意すること。

19 契約保証金

契約の相手方は、所定の手続に従い、契約保証金を本法人に納付しなければならない。

- (1) 納付及び提出期限
落札決定の通知から7日以内
- (2) 納付金額
契約金額に契約保証金の率（100分の10以上）を乗じた額
【算式】（契約金額×0.1）以上
- (3) 納付先口座
本法人が指定する金融機関口座
- (4) 提出書類
別記様式7-1「契約保証金の納付について」及び納付を証する書類（振込通知書又は払

込取扱票の控え等)の写し

(5) その他留意事項

契約の相手方が契約上の義務を履行しないときは、その契約保証金は、本法人に帰属する。ただし、損害の賠償又は違約金について契約で別段の定めをしたときは、その定めたと
ころによるものとする。

20 契約保証金の還付

契約の履行を確認したときは、本法人は、契約の相手方に対して、別記様式 7-2「契約保証金
還付請求書」により還付する。

21 契約保証金の免除

次のいずれかに該当する者は契約保証金を免除する。

ア 保険会社との間に本法人を被保険者とする履行保証保険契約を締結した者

イ 国(国立大学法人、独立行政法人を含む。)又は地方公共団体(地方独立行政法人を含む。)
と種類及び規模をほぼ同じくする契約を当該年度の前々年度の 4 月 1 日以後に 2 回以上すべ
て誠実に履行した者

上記のいずれかに該当し、免除を希望する者は、次のとおり書類を提出しなければならない。た
だし、契約の相手方が当該書類を「12 入札保証金の免除」による書類として提出している場合は、
再度の提出を要しない。

(1) 提出期限

落札決定の通知から 7 日以内

(2) 提出書類

・ アに該当する者

保険契約に係る保険証券の写し

・ イに該当する者

別記様式 4「契約の履行について」及び契約を証明する書類、履行を証明する書類

(3) 提出方法等

郵送又は持参により提出すること。

(持参の場合、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び平日午後 5
時から午前 9 時までを除く。)

(4) 免除可否の結果通知

ファクシミリ又は電子メールにより通知する。

22 契約書の作成

(1) 契約の相手方が決定したときは、遅滞なく契約を締結するものとする。

(2) 契約書は 2 通作成し、双方各 1 通を保管する。

(3) 公立大学法人埼玉県立大学理事長が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなけれ

ば、本契約は確定しないものとする。

23 契約条項・支払条件

別紙「契約書（案）」のとおり。

24 その他

- (1) 契約手続に使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札参加希望者、入札参加資格者、入札参加者又は契約の相手方が本件の調達に関して要した費用は、すべて当該入札参加希望者、入札参加資格者、入札参加者又は契約の相手方の負担するものとする。
- (3) 入札後、仕様書等に係る不知又は不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
- (4) 入札執行権者
公立大学法人埼玉県立大学
事務局 企画・情報担当 担当部長又は担当課長の職にある者
- (5) 本件に関する問い合わせ先及び各種書類の提出先（入札事務担当者）
 - （郵便番号） 3 4 3－8 5 4 0
 - （所在地） 埼玉県越谷市三野宮 8 2 0 番地
 - （機関名） 公立大学法人埼玉県立大学
 - （担当者） 事務局 企画・情報担当 加藤
 - （電話番号） 0 4 8－9 7 3－4 3 0 8（直通）
 - （FAX 番号） 0 4 8－9 7 3－4 8 0 7
 - （E-mail） joho-bid@spu.ac.jp